



2018年11月30日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 金丸 勲  
(JASDAQ・コード 8704 )  
問合せ先 執行役員 CFO 朝倉 基治  
(TEL 03-4330-4700 (代表))

## 第12回新株予約権の資金使途変更に関するお知らせ

当社は、2017年12月25日付「第三者割当による第12回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行に関するお知らせ」にて開示いたしました第12回新株予約権(以下、「本新株予約権」といいます。)の発行により調達した資金の具体的な使途及び支出予定時期について、2018年5月7日付、2018年5月15日付及び2018年7月26日付「第12回新株予約権の資金使途変更に関するお知らせ」にて変更を公表いたしました。今般、新たに、下記のとおり本新株予約権の資金の具体的な使途及び支出予定時期について変更することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由・経緯

2018年1月10日に発行した本新株予約権17,300個(潜在株式数:17,300,000株)は、2018年4月24日に権利行使がすべて完了し、当社は約2,035百万円(資金調達費用を除く)の資金を調達いたしました。

調達した資金は、以下に記載のとおり、トレイダーズ証券株式会社からの借入金の返済及び増資、みんなのビットコイン株式会社への増資、株式会社Nextop.Asiaへの増資、インドネシアにおける外国為替取引のBtoB取引事業増強のためのトレイダーズインベストメント株式会社(以下、「トレイダーズインベストメント」といいます。)への増資並びに株式会社ZEエナジー(以下、「ZEエナジー」といいます。)への貸付、外部調査委員会等費用及び新規事業開発プロジェクトに関する外部コンサルティング費用等に充当し、未使用分456百万円は当社が保有しております。

当該未使用分456百万円のうち、370百万円については、海外・国内における再生可能エネルギー発電所等への投資に充当する計画で投資物件の選択を進めておりますが、現時点において、その支出時期及び支出金額は未定となっております。また、86百万円については、ZEエナジーへの運転資金300百万円のうち未だ貸付を実行していない資金が58百万円及び新規事業開発プロジェクトに関する外部コンサルティングへの費用60百万円のうち未払・未使用分の資金が28百万円であります。

2018年5月15日付「第12回新株予約権の資金使途変更に関するお知らせ」にて公表しました「海外・国内における再生可能エネルギー発電所等への投資」から「ZEエナジーへの貸付金～再生可能エネルギー関連事業の運転資金」への資金使途を変更した300百万円に関しては、上記のとおり本日までの7か月間で242百万円の貸付を実行し、未実行残高が58百万円となっております。毎月のZEエナジーの運転資金については、2018年5月の資金使途変更時において、毎月25百万円から30百万円程度と見込んでおりましたが、2018年5月から2018年11月までの同社の運転資金実績は、『もがみまち里山発電所』に係る研究開発費の支出、借入金の返済、原材料・貯蔵品の移動費用等の支出発生もあり、毎月33百万円から37百万円と当初見込みより増加したことで、2019年3月まで当社がZEエナジーの運転資金の資金支援を行う場合、追加で80百万円程度が必要となる見込みです。

ZEエナジーの現在の状況は、『もがみまち里山発電所』における試運転調整において、安定した売電を行うためには、これまで以上に乾燥した木質チップの確保が必要であることが検証できたため、新たに木質チップ乾燥を増強するための装置設置を進めており、次の発電装置建設に着手することができておりません。

ZEエナジーが自己の収支によって財務的に自立する体制を構築するためには、1年に2件程度の発電装置の売上が必要であり、当該体制を構築するには、少なくとも2019年3月まではかかると当社は考えております。そのため、2019年3月までは、同社で固定的に支出される金額（人件費、出張費等の旅費交通費、東京及び富山における事務所家賃等の不動産費等）及びその他の販売費及び一般管理費については、当社が資金援助しなければならない状況です。2018年12月から2019年3月までのZEエナジーの運転資金は、毎月34百万円程度と見込んでおり、2018年11月末時点での貸付未実行残高58百万円に加え、80百万円の追加支援が必要と考えております。

当該追加支援資金80百万円については、本新株予約権の権利行使により調達した資金で、未使用の「海外・国内における再生可能エネルギー発電所等への投資」に係る資金370百万円のうち80百万円の資金使途を、「ZEエナジー（再生可能エネルギー関連事業）の運転資金」に変更することといたしました。なお、ZEエナジーの資金繰りが早期に改善し、当社からの融資を必要としなくなった場合は、速やかに資金使途の変更をお知らせいたします。

また、2018年7月26日付「第12回新株予約権の資金使途変更に関するお知らせ」にて公表しました「海外・国内における再生可能エネルギー発電所等への投資」から「外部調査委員会費用等」への資金使途を変更した140百万円は既に全額支出しており、超過支出金額約37百万円が当社の運転資金から支出されております。そのため、通常であれば、持株会社である当社の資金繰りは、子会社から受領する経営指導料等で賄えるように計画しておりますが、当期は当社の収入を支出が上回る状況が続いており当社の資金繰りを圧迫しています。さらに、2018年10月以降、借入金の支払利息の負担が月額約18百万円、2018年12月に開催する臨時株主総会の費用が約10百万円及び管理部門の体制強化のための人材採用費用等の支出等を見込んでいることから、当社の運転資金は経営指導料の改定等を含む資金計画の見直しを行う2018年3月までに資金が140百万円程度不足する見込みです。そのため、本新株予約権の権利行使により調達した資金で、未使用の「海外・国内における再生可能エネルギー発電所等への投資」に係る資金370百万円のうち140百万円を「当社運転資金」に変更することといたしました。

なお、2018年7月26日付「第12回新株予約権の資金使途変更に関するお知らせ」にて公表しました「海外・国内における再生可能エネルギー発電所等への投資」から「新規事業開発プロジェクトに関する外部コンサルティング費用等」への資金使途を変更した60百万円のうち42百万円（既支払額31百万円、未払額11百万円）を2018年11月までに使用しております。当該プロジェクトは、仮想通貨ビジネスから派生する新規事業の開発・事業化を企図し、外部専門企業からの支援を受け進めてまいりましたが、2018年10月1日付で仮想通貨関連事業を営む当社連結子会社であるみんなのビットコイン株式会社を楽天カード株式会社へ譲渡したことで、当該プロジェクトを継続する意義が薄れたことから、2018年11月をもって当該プロジェクトを中止することといたしました。

以上の結果、「新規事業開発プロジェクトに関する外部コンサルティング費用等」に資金使途を変更した60百万円のうち未使用の18百万円については、「海外・国内における再生可能エネルギー発電所等への投資」に資金使途を変更することといたします。

上記資金使途の変更に伴い、「海外・国内における再生可能エネルギー発電所等への投資」金額は370百万円から168百万円に減少しますが、スリランカの小・中規模の中古の小水力発電所の購入価額は100百万円程度から案件があることから、同投資を行うことは可能であると認識しております。また、投資規模が大きい場合は、利回り見込み等を勘案した上で1～2年以内に環境ファンドとして組成し、証券化した金融商品を国内投資家等へ販売する手数料ビジネスへの展開を図っていく予定です。

## 2. 変更の内容

変更箇所は下線で示しております。

<変更前> (2018年7月26日に公表した資金使途変更後)

### 第12回新株予約権

具体的な資金使途	金額	支出予定時期
トレーダーズ証券からの借入金の返済及び増資	500百万円	支出済
みんなのビットコインの増資～マーケティング強化資金	200百万円	支出済
Nextop. Asiaの増資～仮想通貨関連システムの開発資金	300百万円	支出済
スリランカの協業先企業が発行する転換社債の引受～再生可能エネルギー関連事業の増強資金	100百万円	支出済
海外・国内における再生可能エネルギー発電所等への投資～再生可能エネルギー関連事業の増強資金	<u>370百万円</u>	<u>2018年10月～2019年3月</u>
ZEエナジーへの貸付金～再生可能エネルギー関連事業の運転資金	<u>300百万円</u>	<u>68百万円 支出済</u> <u>2018年7月～2019年3月</u>
外部調査委員会費用等	140百万円	<u>2018年7月～2018年9月</u>
新規事業開発プロジェクトに関する外部コンサルティング費用等	<u>60百万円</u>	<u>2018年7月～2019年3月</u>
トレーダーズインベストメント及びPJBの増資～インドネシアにおけるFX取引 BtoB事業の増強資金	65百万円	支出済
トレーダーズインベストメントの増資～アクセラレーターとしてベンチャー企業支援資金	—	—
合計	2,035百万円	—

<変更後>

### 第12回新株予約権

具体的な資金使途	金額	支出予定時期
トレーダーズ証券からの借入金の返済及び増資	500百万円	支出済
みんなのビットコインの増資～マーケティング強化資金	200百万円	支出済
Nextop. Asiaの増資～仮想通貨関連システムの開発資金	300百万円	支出済

スリランカの協業先企業が発行する 転換社債の引受～再生可能エネルギー 関連事業の増強資金	100百万円	支出済
海外・国内における再生可能エネルギー 発電所等への投資～再生可能エ ネルギー関連事業の増強資金	<u>168百万円</u>	<u>2019年3月～2019年6月</u>
ZEエナジーへの貸付金～再生可能エ ネルギー関連事業の運転資金	<u>380百万円</u>	<u>242百万円 支出済</u> <u>2018年12月～2019年3月</u>
外部調査委員会費用等	140百万円	<u>支出済</u>
新規事業開発プロジェクトに関する 外部コンサルティング費用等	<u>42百万円</u>	<u>31百万円 支出済</u> <u>2018年12月～2019年1月</u>
<u>当社運転資金</u>	<u>140百万円</u>	<u>2018年11月～2019年3月</u>
トレーダーズインベストメント及び PJBの増資～インドネシアにおける FX取引 BtoB事業の増強資金	65百万円	支出済
トレーダーズインベストメントの増 資～アクセラレーターとしてベンチ ャー企業支援資金	—	—
合 計	2,035百万円	—

### 3. 今後の見通し

本変更による当期業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、開示の必要性が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上